



扇 寿

能代市立第五小学校

学校報 NO. 5

令和4年6月8日

TEL.58-2178 校長室

回 覧

自治会の皆様
お願いします

〈校 訓〉 夢にいどみ 人と和す

〈教育目標〉 進んで学び 心豊かで すこやかな子どもの育成

* カラー版は第五小HPに掲載しています。 <http://www.shirakami.or.jp/~goshou01/>

地域の宝「小友沼」を学びました

5年生小友沼学習

5月20日、5年生が、おとも自然の会の方を講師に迎え、小友沼周辺で自然観察会を行いました。はじめに、事前学習として学校で小友沼の歴史や役割について説明を受けました。その後バスで小友沼に移動して、「野鳥班」「水生生物班」「植物班」「昆虫班」に別れて観察しました。「野鳥班」は渡り鳥の観察を中心に、その名前や生態について。「水生生物班」は魚や昆虫の幼虫などを捕獲し、その様子や生態。「植物班」はその名前や季節によっての変化。「昆虫班」は、捕獲した昆虫の名前や生態について。それぞれ学ぶことができました。秋まで、もう2回観察に出かける予定です。子どもたちは地域の自然を守ることの大切さを、自然の会の方々の「思い」に触れることから、学ぶことができたようでした。



学校をよりよくするために！

児童会総会 (5/27)

集団の一員としてよりよい学校生活づくりに参画し、協力して諸問題を解決しようとする自主的、実践的な態度を育てるために、児童会活動が行われています。その第1回児童会総会が行われました。3年生以上の参加で、多くの児童が意見や要望、質問を出し、6年生の委員長がそれに答えました。張りのある大きな声で、はっきりと答弁する6年生の姿から、「自分たちの学校を自分たちの手でよくしよう」、「自分たちで楽しい学校生活にしよう」という子どもたちの意欲が感じられました。この総会を通して、また一つ大きく成長した6年生でした。これからも、6年生が中心になって、みんなで力を合わせて、みんなで話し合い、自分たちの生活上の問題を解決して欲しいと思います。そして、みんなで楽しい第五小学校を創っていきたいと思います。



議長を務める二人



委員長からの説明



多くの意見や質問が出ました



6年生からの提案

ふるさと先生から学んでいます

正課クラブの活動が本格的に始まりました。正課クラブは、4年生以上の同好の子どもが、学年を超えた異学年集団の交流を深め、共通の興味・関心を追求する活動です。今年度から、3つのクラブは地域のふるさと先生が指導してくれます。茶道クラブの指導は、船山智子さんと宮腰みよこさん。着付けクラブの指導は、池田貴美子さん。囲碁クラブの指導は、三杉祐造さんです。

クラブ活動は、自分の好きなことを仲間と追求できるので、子どもたちにとってとても楽しみな時間です。地域の専門家に学ぶことで、より充実した時間となっています。



茶道クラブの船山さん・宮腰さん



着付けクラブの池田さん



囲碁クラブの三杉さん

「学校で地震・津波が来たら」 (5/26) 避難訓練

地震の後、津波が来ることを想定して、避難訓練を行いました。はじめは教室の机の下に隠れ、身を守り、次に先生の先導でグラウンドへ避難しました。その後、津波が来ることを想定し、校舎二階へ二次避難しました。真剣に指示に従って素早く避難することができました。民生児童委員の方々も参加してくださいました。



素早く机の下に避難



6年生と1年生と一緒に避難

「あいさつ運動」(6/1)

毎月の最初の登校日の朝には、民生児童委員の方々子どもたちを迎えてくれます。本当にありがたいことだと思っています。運営委員も、あいさつ運動に加わり、大きな声であいさつを呼びかけています。元気なあいさつが響くよう、これからも地域の方々と力を合わせて取り組んでいきたいと思ひます。



民生児童委員の方々



運営委員によるお礼

「児童集会」(6/2)

児童集会が行われました。最初に、今月の歌の全校合唱を5年生がステージからリードしてくれました。今月のめあてを児童会の運営委員が発表し、その後は「今月のキラ人コーナー」です。ここでは、今月の自分の頑張りをアピールします。たくさん子どもが自主的に、頑張っていることを紹介しました。



ステージ担当の5年生



今月のキラ人コーナー